

できるだけ～

食べ物も岡山産、エネルギーも岡山産

できるだけ～

～食とエネルギーの地産地消を考える取り組み～

おかやまエコマインドネットワーク

私たちの生活に欠かせない食とエネルギーを、できるだけ地域で生産することが環境への負荷も少なく、暮らしの安心安全につながると考えています。

「食とエネルギーの地産地消」の講座やさまざまな体験をとおして学び、自分たちの生活スタイルを変えることで、持続可能な社会づくりにつなげています。

これまでの取り組み*番号は写真

2012年度 建部の自然エネルギー散策①

1000年続く地域と暮らしを考えよう in 建部

1000年持続学を提唱する名古屋大学大学院高野雅夫先生を講師に
建部地区での小水力発電の可能性を探る



2013年度 自然エネルギー体験 in めだかの学校②

自然エネルギーツアー in 豊田市③

愛知県豊田市の自然エネルギー100%の住宅を訪ねるとともに地域を活かす取り組みをしている若者たちと交流。



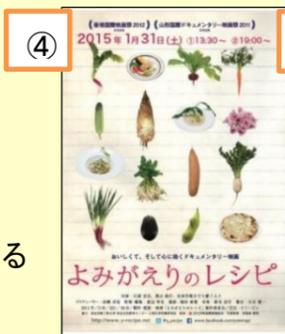
2014年度 ボクらの未来のために

～持続可能な社会の扉を開く映画会④⑤

「よみがえりのレシピ」

「小さき声のカノン」

伝統野菜を暮らしの中に～育てる 食べる 伝える
岡山商科大学岸田芳朗先生や若い農業者の声を伝える
パネルディスカッション



2015年度 新しい農業の姿と食の循環～生産者につながる食の安全～ in 富山公民館

有機無農薬野菜農家の現状と生ごみ堆肥の実践で循環型社会の可能性を探る

2016年度 未来を拓く農・食・暮らし～生物多様性を考える映画会⑥

「パパ、遺伝子組み換えってなあに？」

遺伝子を組み換えてまで食べたいものなのか問題を提起。

地域を活かす農業と食の安全 in 吉備公民館&東山公民館



2017年度 もったいないが地球を救う～食品ロスを考える⑦⑧

ドキュメンタリー映画「もったいない！」上映
パネルディスカッション

生産者、販売者、消費者それぞれの取り組み
ワークショップ

フードバンクの役割、市民の役割

600万tにも及ぶ「まだ食べられる食品」が捨てられている現実を知り、方途を探る。

地域を活かす農業と食の安全 in 玉野市&大元公民館



2018年度 もったいないが地球を救う～食品ロスを減らそう連続企画

ドキュメンタリー映画「0円キッチン」上映⑨

オリジナルDVDの作成と上映⑩

原田佳子美作大学教授講演会⑪

山陽学園短期大学学生による実践報告⑫

「エコマインドマルシェ（無料スーパー）」実施⑬

DVDを使ったワークショップや講演会の実施多数⑭

2017年に開催した企画に協力いただいた講師の方のインタビュー
や現場の様子を取材したDVDは好評で各地で上映が続いている



地域を活かす農業と食の安全 in 備前市&東公民館

2019年度 もったいないが地球を救う～食品ロスを減らすためにできること

10月14日(月・祝)13時～ 西大寺ふれあいセンター

「0円キッチン」上映

原田佳子美作大学教授講演&中村朱美京都佰食屋オーナー講演

中村朱美さん：1日100食限定をコンセプトに、美味しいものを手軽な値段で食べられるお店「佰食屋」を開業。食品ロスを極力出さない経営をしている。⑮

